

令和3年度補正予算 一般会計予算決算常任委員会(総務文教分科会)資料提出事業

No.	新規 継続	重点	事業名	予算額 (千円)	款	項	目	補正予算書 ページ	課名	資料 ページ
1	新		防災気象情報システム導入事業	24,694	2	1	14	16 ~ 17	総務課	1 ~ 4
2	新	②	キャリア教育推進事業	660	10	3	2	28 ~ 29	学校教育課	5 ~ 8
3	新	②	スマイルサイエンス事業	500	10	1	3	26 ~ 29	学校教育課	9 ~ 10
4	新		ふるさと文化遺産登録・活用事業	99	10	5	1	28 ~ 29	社会教育課	11 ~ 14
5	新		電子図書館システム導入事業	11,550	10	5	3	28 ~ 29	中央・厚狭図書館	15 ~ 18
6	新		期日前投票所増設事業(赤崎公民館)	1,847	2	4	3 4 6	20 ~ 21	選挙管理委員会事務局	19 ~ 24

令和3年度補正予算 一般会計予算決算常任委員会(民生福祉分科会)資料提出事業

No.	新規 継続	重点	事業名	予算額 (千円)	款	項	目	補正予算書 ページ	課名	資料 ページ
7	新	②	公立保育所ICT化推進事業	11,492	3	2	4	22 ~ 23	子育て支援課	25 ~ 28
8	新		小野田児童クラブ室整備事業	11,105	3	2	6	22 ~ 23	子育て支援課	29 ~ 32
9	新		手話通訳者設置事業	296	3	1	2	22 ~ 23	障害福祉課	33 ~ 36
10	新		証明書等自動交付事業	8,993	2	3	1	18 ~ 19	市民課	37 ~ 40
11	新		申請書作成支援事業	3,592	2	3	1	18 ~ 19	市民課	41 ~ 44
12	継		空家等の適正管理の補助事業	1,500	2	1	13	16 ~ 17	生活安全課	45 ~ 50
13	新		防犯カメラ設置補助事業	2,000	2	1	20	16 ~ 17	生活安全課	51 ~ 54
14	新		地域づくり推進事業	986	2	1	16	16 ~ 17	市民活動推進課	55 ~ 58

令和3年度補正予算 一般会計予算決算常任委員会(産業建設分科会)資料提出事業

No.	新規 継続	重点	事業名	予算額 (千円)	款	項	目	補正予算書 ページ	課名	資料 ページ
15	新		地図情報システム構築事業	41,000	8	5	1	26 ~ 27	都市計画課	59 ~ 62
16	継		スマイルエイジングパーク事業	16,800	8	5	2	26 ~ 27	都市計画課	63 ~ 66
17	新		公的賃貸住宅用地取得事業	49,529	8	5	1	26 ~ 27	都市計画課	67 ~ 70
18	継		駅舎バリアフリー化整備事業	21,128	7	1	1	24 ~ 25	商工労働課	71 ~ 74
19	新		6次産業化・農商工連携応援事業	3,500	6	1	3	24 ~ 25	農林水産課	75 ~ 78

令和3年度補正予算 一般会計予算決算常任委員会(新型コロナウイルス感染症対策分科会)資料提出事業

No.	新規 継続	重点	事業名	予算額 (千円)	款	項	目	補正予算書 ページ	課名	資料 ページ
20	新		感染対策事業	4,290	2	1	31	18 ~ 19	総務課	79 ~ 82
21	新		WEB環境整備事業(文化会館)	1,611	2	1	31	18 ~ 19	文化スポーツ推進課	83 ~ 84
22	新		WEB環境整備事業(市民館)	1,645	2	1	31	18 ~ 19	文化スポーツ推進課	85 ~ 86
23	新		WEB会議環境整備事業(市役所)	2,004	2	1	31	18 ~ 19	情報管理課	87 ~ 90
24	継	①	商品券(スマイルチケット)発行事業	373,453	7	1	6	24 ~ 27	商工労働課	91 ~ 94
25	継		新型コロナウイルス感染症に関する中小企業等支援事業	1,410	7	1	6	24 ~ 27	商工労働課	95 ~ 97

No	2	-	14	実施計画番号	1090102	事務事業番号	109010214	課(局・室・所)・係・担当者	総務課	危機管理室	境田	事務事業調書
----	---	---	----	--------	---------	--------	-----------	----------------	-----	-------	----	--------

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)				
	2	市民生活・地域づくり・環境・防災	9	防災体制の充実	1	防災対策等の充実			
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	スマイルエイジング	コロナ対策		
	防災体制整備事業		防災気象情報システム導入事業						

事業概要	近年の大雨による災害は大規模・激甚化しており多数の尊い命が失われている。大雨がもたらす河川の氾濫は甚大な被害となり、本市が抱える河川もその危険を持っている。本市における過去の災害を見ても、大雨により河川が氾濫し甚大な被害もたらしていることから、気象状況を把握することは市民の生命と財産を守るために大変重要な情報となる。 このようなことから新たな防災気象情報システムを導入することにより、より正確で速い情報を市民へ伝達することが可能となり事前避難の行動に繋がるとともに、市ホームページで河川の状況を確認することで、視覚的に危険を察知でき、自助・共助の避難行動にも繋がる。また、気象状況の確認のため危険を冒して職員を派遣する必要がなくなるとともに、気象状況の詳細情報をPC上で収集できることから危険を冒すことなく災害対策本部内での情報共有ができ、災害対策を行う上で大変重要な情報が収集可能となる。		対象	市民、自治会、自主防災組織	
			手段	新たな防災気象情報システムを取り入れることにより、災害時の避難情報等の発令判断を早めるとともに、気象状況を市民が容易に把握することが可能となり事前避難の行動に繋がることとなる。	
			意図	災害が発生する危険性をいち早く認識することにより、災害対策本部での早期判断と市民の事前避難の行動に繋がる。	

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率。R2(4月～7月)の上段は年間の目標 中段は4月～7月の実績を記入。

活動指標又は成果指標			R1	R2(4月～7月)	R3	R4	R5
1	防災気象情報システム導入及び運用	活動			導入・運用	運用	運用
2							
3							

R3年度に向けた評価			
	成果	コスト	
前年評価(A)			
事中評価(B)			
(A)と(B)を踏まえたR3年度以降の取組方針			

視点	評価項目	評価理由	評価結果	評価点
妥当性	目的の妥当性	災害時の情報を迅速化かつ的確に収集・伝達することにより、市民の生命及び財産を守る。	3	33
	自治体関与の妥当性	災害発生時の危険性を事前に把握し、避難情報を市民に伝えることは市の責務である。	5	
	対象(受益者)の妥当性	主には市民や自主防災組織を対象としている。	5	
有効性	事業の優先度	災害時の情報を迅速かつ的確に伝達することは、市の責務であり優先されるべきである。	3	
	類似事業の存在	山口県土木情報システム等	5	
	個別計画・政策との整合性	山陽小野田市地域防災計画	3	
効率性	実施主体の適正化	災害発生前及び災害発生時の状況などの情報を適切に伝達することが重要である。	3	
	受益者負担の適正化	災害発生前及び災害発生時の状況などの情報を適切に伝達することが重要である。	3	
	コスト効率	視覚的に多くの市民へ情報伝達でき、効率的である。	3	

事業期間	R3 年度		～	R8以降 年度	予算種別		新規	臨時	会計種別		一般	交付税	無
予算費目	款	2	総務費		項	1	総務管理費		目	14	防災費	事業区分	政策的
	細目	1	防災費				細々目	1	防災費				

		総事業費	R1(決算額)		R2(予算額)		R3		R4		R5		R6	R7
年度別 事業内容							防災気象情報システム導入 及び運用費		防災気象情報システム運用 費		防災気象情報システム運用 費			
支出内訳	R1からR2 への繰越 明許費						防災気象情報シ ステム構築料	24,255千円	システム保守委 託料	330千円	システム保守委 託料	330千円		
							システム保守委 託料	55千円	システム利用料	792千円	システム利用料	792千円		
							システム利用料	132千円	通信運搬費	490千円	通信運搬費	490千円		
							通信運搬費	82千円						
							普通旅費	170千円						
	合計							24,694千円		1,612千円		1,612千円	1,612千円	1,612千円
財源内訳／割合	国庫支出金													
	県支出金													
	地方債													
	その他													
	一般財源							24,694千円		1,612千円		1,612千円	1,612千円	1,612千円
	合計							24,694千円		1,612千円		1,612千円	1,612千円	1,612千円

国庫支出金・県支出金等の名称及び所管部署					特記事項				
予算支出の根拠となる法律・条例・規則・要綱等の名称									

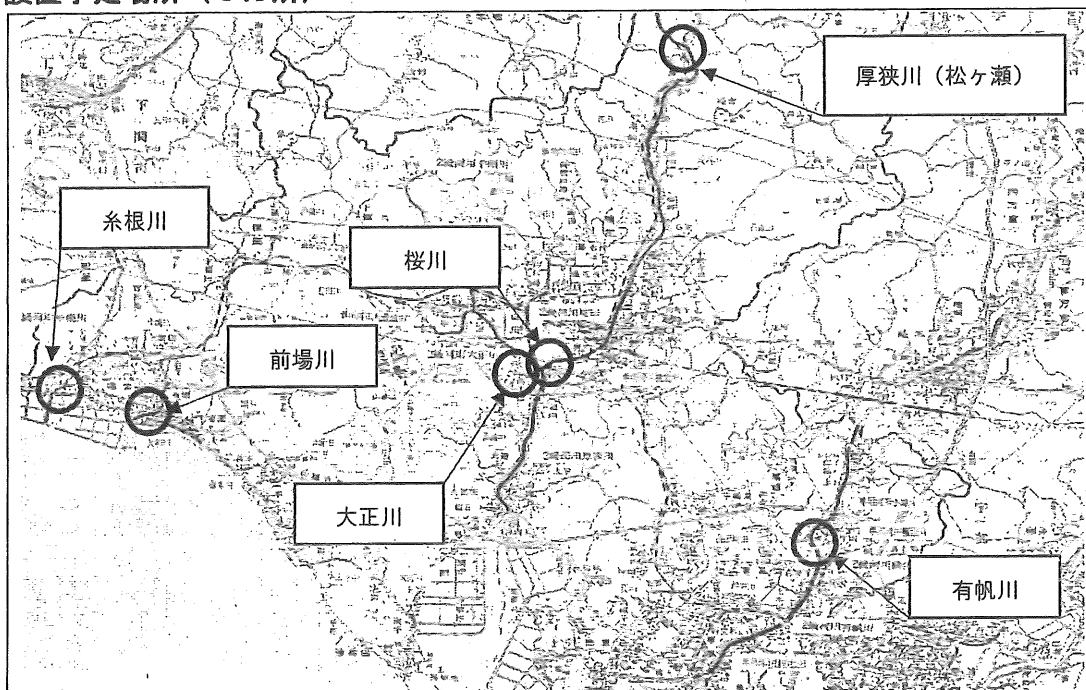
○事業概要

本市の２級河川には、一部に防災気象情報の収集のため、河川カメラ及び簡易水位計が設置してあるが、多くの２級河川には未設置であり、早急の整備が望まれる。そこで本事業により、６河川に河川カメラを、２河川に簡易水位計を新たに整備するものである。これにより河川の状況を確認することができ、危険を冒して職員を派遣する必要がなくなるとともに、災害時の避難情報の発令判断を早めることができる。また、収集した情報は、市ホームページに掲載し、市民の閲覧が可能になることで、自助・共助による避難行動を促すことができる。

○設置予定場所及び設置機器

- (1) 厚狭川・・・河川カメラ・簡易水位計設置予定（第一松ヶ瀬橋周辺）
- (2) 有帆川・・・河川カメラ設置予定（有帆新橋附近）
- (3) 桜川・・・河川カメラ設置予定（桜橋附近）
- (4) 大正川・・・河川カメラ設置予定（石丸橋附近）
- (5) 前場川・・・河川カメラ設置予定（前場橋附近）
- (6) 糸根川・・・河川カメラ設置・簡易水位計設置予定（国道１９０号橋梁附近）

○設置予定場所（６カ所）



○設置理由

- (1) 厚狭川（松ヶ瀬）・・・平成２２年の厚狭川豪雨時に甚大な被害（美祢線の流出、住宅の床上浸水等）があった地域。
- (2) 有帆川（有帆新橋）・・・有帆川の河道の中で湾曲する部分に当たり、堤防の決壊や越水が考えられ、山口県の水位計が設置してある。
- (3) 桜川（桜橋）・・・厚狭川の水位が上昇し、増水した桜川の水が排水できなくなることで、洪水が発生するおそれがある。
- (4) 大正川（石丸橋）・・・厚狭川の水位が上昇し、増水した大正川の水が排水できなくなることで、洪水が発生するおそれがある。
- (5) 前場川（前場橋）・・・平成１１年の台風第１８号により高潮被害があった場所であり、洪水と高潮の両方が発生するおそれがある。
- (6) 糸根川・・・高潮被害による護岸工事は完了しているが、国道１９０号が通る橋は高潮対策が講じられておらず、浸水するおそれがある。

○完成イメージ

[illegible]

※山陽小野田市ホームページのトップページからツークリックで表示する。

No	4	-	6	実施計画番号	1320304	事務事業番号	132030406	課(局・室・所)・係・担当者	学校教育課	学務係	角	事務事業調書
----	---	---	---	--------	---------	--------	-----------	----------------	-------	-----	---	--------

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)					
	5	教育・文化・スポーツ	32	学校教育の推進	3	指導内容・方法の工夫				
	実施計画名		事務事業名			重点プロジェクト		スマイルエイジング		コロナ対策
	特色ある学習指導・生徒指導推進事業		キャリア教育推進事業			新	2ー(3)			

事業概要	義務教育段階の子どもの社会的・職業的自立に向けて必要となる「基礎的・汎用的能力」を育てるとともに、夢を抱かせ、更に夢を志に進化させる教育の充実を図る。 主体的に自らの未来を切り開くとともに、郷土に誇りと愛着をもち、地域に貢献する子どもを育成するため、学校と家庭、大学、地域、産業界等が、連携・協力したキャリア教育を推進し、教育活動の一層の充実を図る。 本市出身者、または地元で活躍中(文化・スポーツ・起業家等様々な分野)の人材を招いて講演会等を開催する。					対象	市内中学校生徒				
						手段	職業体験・職業講話等の実施				
						意図	夢や志、つながりの実感を通じて郷土に誇りと愛着を持つ				

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率。R2(4月～7月)の上段は年間の目標 中段は4月～7月の実績を記入。

活動指標又は成果指標			R1	R2(4月～7月)	R3	R4	R5
1	対象生徒数	成果			1,550人	1,575人	1,520人
2							
3							

R3年度に向けた評価			
	成果	コスト	
前年評価(A)			
事中評価(B)			
(A)と(B)を踏まえたR3年度以降の取組方針			

視点	評価項目	評価理由	評価結果	評価点
妥当性	目的の妥当性	地元で活躍する人材を活用してキャリア教育を行うものであり、妥当である。	5	37
	自治体関与の妥当性	市が主催するものであり、妥当である。	3	
	対象(受益者)の妥当性	本市の中学生が受益者であり、妥当である。	5	
有効性	事業の優先度	第2次総合計画の「学校教育の推進」に沿った事業である。	5	
	類似事業の存在	なし	5	
	個別計画・政策との整合性	第2次総合計画の「学校教育の推進」に沿った事業である。	5	
効率性	実施主体の適正化	対象とする全学校で実施予定であり、達成している。	3	
	受益者負担の適正化	市内中学校に対しての事業であり、適正である。	3	
	コスト効率	コスト削減の余地のない事業	3	

事業期間	R3 年度		～	R8以降 年度	予算種別	新規	臨時	会計種別	一般		交付税	無
予算費目	款	10	教育費		項	3	中学校費		目	2	教育振興費	
	細目	1	中学校教育振興費				細々目	2	中学校教育振興費(単独)			事業区分 政策的

		総事業費	R1(決算額)		R2(予算額)		R3		R4		R5		R6	R7
年度別 事業内容							山陽小野田市出身者や地元で活躍する人材を招いて講演会等を開催する。		同左		同左			
支出内訳	R1からR2 への繰越 明許費						講師謝金	600千円	講師謝金	600千円	講師謝金	600千円		
							消耗品費	60千円	消耗品費	60千円	消耗品費	60千円		
	合計							660千円		660千円		660千円	660千円	660千円
財源内訳／ 割合	国庫支出金													
	県支出金													
	地方債													
	その他						ふるさと支援基金	660千円						
	一般財源									660千円		660千円	660千円	660千円
	合計							660千円		660千円		660千円	660千円	660千円

国庫支出金・県支出金等の名称及び所管部署	特記事項
予算支出の根拠となる法律・条例・規則・要綱等の名称	

キャリア教育の充実事業

- ◆義務教育段階の子どもの社会的・職業的自立に向けて必要となる「基礎的・汎用的能力」の育成を育てるとともに、夢を抱かせ、さらに夢を志に進化させる教育の充実を図る
- ◆主体的に自らの未来を切り拓くとともに、郷土に誇りと愛着をもち、地域に貢献する子どもを育成するため、学校と家庭、大学、地域、産業界等が連携・協力したキャリア教育を推進し、教育活動の一層の充実を図る

発達段階に応じて、夢や目標を考える(夢をデザインする)視点

小学校(低・中・高)



中学校

◆自分がしたいこと

様々な体験等を通して自分がしたいことを見つけ、将来の夢や目標につなげる

◆自分ができること

夢や目標の実現に向けて継続的に努力し、自分ができるところを増やし自分のよさを伸ばす

◆社会が求めていること

社会の一員としての自覚を深め、自分の役割を果たそうとする意欲や能力を高める

子どもたちに学びと社会や仕事のつながりを伝える

取組の視点

- ◆発達の段階に応じて教育活動全体を通じて系統的に積み上げる
- ◆職場体験や職業講話等を通じて体験活動に重点を置く
- ◆学校と家庭、大学、地域、産業界等との連携・協力体制を強化する

主な取組と内容

学校教育活動全体を通じたキャリア教育の推進

キャリア・パスポートを活用した校種間の連携

「1/2成人式」(小)「立志の集い」(中)等の志を抱かせる教育の推進

職場体験「1/2成人式」(小)「立志の集い」(中)等の志を抱かせる教育の推進

職場見学・体験、大学訪問、企業訪問等の実施

CSの仕組みを活用し、家庭、地域、山口東京理科大学、地元産業界等との連携・強化

ほんものに学ぶ体験活動の充実

キャリア教育の充実事業

- ①夢を抱かせ、さらに夢を志に進化させる教育の推進
- ②学校で学ぶことと社会との接続を意識し、学校教育活動を通じた教育の推進
- ③郷土に誇りと愛着をもち、地域に貢献する子どもたちの育成

	夢・志	夢を抱かせ、 夢を志に進化させる	つながり	学校と社会との つながりを実感させる	郷土愛	郷土に対する 誇りと愛着を育てる
8 中学校	キャリア・パスポートを活用した校種間の連携	山口東京理科大学への大学訪問	修学旅行	地域の自然や地元産業界と連携した 探究学習やボランティア活動	道徳教育の推進	学校教育地域人材活用事業「心ときめき教室」
		職業講話・職場体験学習の推進				
		「立志の集い」	宿泊体験学習			
小学校高学年		「1／2成人式」	修学旅行	宿泊体験学習		
			社会見学			
小学校低学年		学級活動で夢や憧れを 育む授業	生活科の学習を中心とした学校探検・地域探検			

No	4	-	7	実施計画番号	1320304	事務事業番号	132030407	課(局・室・所)・係・担当者	学校教育課	学務係	角	事務事業調書
----	---	---	---	--------	---------	--------	-----------	----------------	-------	-----	---	--------

施策体系	大項目(章)			中項目(基本施策)			小項目(基本事業)				
	5	教育・文化・スポーツ		32	学校教育の推進		3	指導内容・方法の工夫			
	実施計画名			事務事業名			重点プロジェクト		スマイルエイジング		コロナ対策
	特色ある学習指導・生徒指導推進事業			スマイルサイエンス事業			新	2ー(3)			

事業概要	義務教育段階から科学に対する興味、関心を喚起し、科学体験に重点を置いた理数教育の充実を図る。 山口東京理科大学との教育連携協定の一つとして、大学キャンパスを会場とし科学体験・科学作品展を開催する。					対象	市内小・中学校児童生徒			
						手段	科学体験・科学作品展を行う			
						意図	科学に対する興味・関心の喚起 様々なことにと挑戦する態度・創造的な能力を育成する。			

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率。R2(4月～7月)の上段は年間の目標 中段は4月～7月の実績を記入。

活動指標又は成果指標			R1	R2(4月～7月)	R3	R4	R5
1	参加者の中で理科に関心、興味が高まったと回答した割合。 (本物の科学体験アンケート結果)	成果	-		80.0%	80.0%	80.0%
			74.8%	-			
			-				
2							
3							

R3年度に向けた評価			
	成果	コスト	
前年評価(A)			
事中評価(B)			
(A)と(B)を踏まえたR3年度以降の取組方針			

視点	評価項目	評価理由	評価結果	評価点
妥当性	目的の妥当性	理数教育は、新学習指導要領に盛り込まれており、かつ山口東京理科大学を活用する事業であり、妥当である。	5	37
	自治体関与の妥当性	山口東京理科大学の包括的連携協定に基づく事業であり、妥当である。	3	
	対象(受益者)の妥当性	理科の基礎基本や応用を学習する段階にある年齢であり、妥当である。	5	
有効性	事業の優先度	山口東京理科大学の包括的連携協定に基づく事業である。	5	
	類似事業の存在	存在しない	5	
	個別計画・政策との整合性	山陽小野田市まち・ひと・しごと創生総合戦略 基本目標3(2)⑩多様な連携による環境づくりに該当し、具体的な取組に掲げられている事業である。	5	
効率性	実施主体の適正化	山口東京理科大学との包括的連携協定に基づく事業であり、市が行うことは適正である。	3	
	受益者負担の適正化	児童生徒への理数教育の充実を図るものであり、市の負担は適正である。	3	
	コスト効率	理科大学を会場とする事業であり、低いコストで実施できる。	3	

事業期間	R3 年度		～	R8以降 年度	予算種別		新規	臨時	会計種別		一般	交付税	無
予算費目	款	10	教育費		項	1	教育総務費		目	3	指導研究費	事業区分	政策的
	細目	1	学習方法等の充実関連経費				細々目	2	学習方法等の充実関連経費(臨時)				

		総事業費	R1(決算額)		R2(予算額)		R3		R4		R5		R6	R7
年度別 事業内容							科学体験・科学作品展の 実施		同左		同左			
支出内訳	R1からR2 への繰越 明許費						消耗品費	230千円	消耗品費	230千円	消耗品費	230千円		
							印刷製本費	20千円	印刷製本費	20千円	印刷製本費	20千円		
							会場設営委託料	250千円	会場設営委託料	250千円	会場設営委託料	250千円		
	合計							500千円		500千円		500千円	500千円	500千円
財源内訳／割合	国庫支出金													
	県支出金													
	地方債													
	その他						ふるさと支援基金	500千円						
	一般財源								500千円		500千円	500千円	500千円	500千円
	合計							500千円		500千円		500千円	500千円	500千円

国庫支出金・県支出金等の名称及び所管部署					特記事項				
予算支出の根拠となる法律・条例・規則・要綱等の名称									

No	1	-	2	実施計画番号	1360301	事務事業番号	136030102	課(局・室・所)・係・担当者	社会教育課	文化財係	安藤	事務事業調書
----	---	---	---	--------	---------	--------	-----------	----------------	-------	------	----	--------

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)				
	5	教育・文化・スポーツ	36	芸術文化によるまちづくりの推進	3	文化財の保護・活用			
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	スマイルエイジング		コロナ対策	
	文化財保護活用事業		ふるさと文化遺産登録・活用事業						

事業概要	山陽小野田市ふるさと文化遺産とは、地域の財産として親しまれ、大切にされている文化的財産を再発見し、世代を超えて受け継がれ、地域の歴史や風土に根ざしたストーリー性のある概念を登録するものである。平成26年度から令和元年度までに4件の登録をした。それらを一つにまとめた冊子を製作し、学校や地域におけるふるさと学習での活用を図っている。令和2年度には新たに「山陽道」を登録し、「山陽道」の資料については、庁内の複合機で印刷をし、それも含めた冊子の販売を開始した。令和3年度は、庁内の複合機での印刷が恒常的に経費がかかり、また印刷の品質も良くないため、必要部数分の印刷を発注するものである。		対象	文化的財産
			手段	調査研究、情報収集により資料作成後登録。登録後活用を地域、学校等幅広く設定
			意図	文化的財産の価値づけ、保護・活用、市民の郷土愛の醸成

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率。R2(4月～7月)の上段は年間の目標 中段は4月～7月の実績を記入。

活動指標又は成果指標		R1	R2(4月～7月)	R3	R4	R5
1	ふるさと文化遺産への登録 (カテゴリー単位で行う)	成果	1件	1件	1件	1件
			0件	1件		
			0.0%	100.0%		
2	ふるさと文化遺産をテーマにした 地域、学校、団体との連携事業の 実施回数	活動		8回	10回	10回
				0回		
				0.0%		
3	ふるさと文化遺産ファイル販売数	活動		100冊	200冊	200冊
				30冊		
				30.0%		

R3年度に向けた評価			
	成果	コスト	
前年評価(A)			
事中評価(B)			
(A)と(B)を踏まえたR3年度以降の取組方針			

視点	評価項目	評価理由	評価結果	評価点
妥当性	目的の妥当性	文化的財産の価値付け及び活用、市民の郷土愛の醸成を目的としており、総合計画の施策に沿う事業である	5	37
	自治体関与の妥当性	山陽小野田市教育大綱、山陽小野田市ふるさと文化遺産登録要綱	5	
	対象(受益者)の妥当性	市内の文化的財産全般を対象としており妥当である	5	
有効性	事業の優先度	地域の文化的財産を再発見し、郷土愛の醸成に繋がる事業である。	3	
	類似事業の存在	存在しない	5	
	個別計画・政策との整合性	山陽小野田市教育大綱、まち・ひと・しごと総合戦略、社会教育推進の指針	5	
効率性	実施主体の適正化	民間委託になじまない事業である	3	
	受益者負担の適正化	受益者負担を求めることは適当でない	3	
	コスト効率	庁内の複合機でカラー印刷をし、外注していない。	3	

事業期間	R3 年度		～ R8以降 年度	予算種別	新規	臨時	会計種別	一般	交付税	有		
予算費目	款	10	教育費	項	5	社会教育費		目	1	社会教育総務費	事業区分	政策的
	細目	1	社会教育管理業務			細々目	15	文化財保護関連経費				

		総事業費	R1(決算額)		R2(予算額)		R3		R4		R5		R6	R7
年度別 事業内容							ふるさと文化遺産登録後の 資料印刷製本(「山陽道」) 300部		ふるさと文化遺産登録後の 資料印刷製本(R3年度登録 予定「窯のまち」)300部					
支出内訳	R1からR2 への繰越 明許費						印刷製本費	99千円	印刷製本費	99千円				
合計								99千円		99千円			99千円	
財源内訳／割合	国庫支出金													
	県支出金													
	地方債													
	その他						図録等売払金	99千円	図録等売払金	99千円			99千円	
	一般財源													
	合計							99千円		99千円			99千円	

国庫支出金・県支出金等の名称及び所管部署	特記事項
予算支出の根拠となる法律・条例・規則・要綱等の名称	■山陽小野田市ふるさと文化遺産登録5件(寝太郎、竜王山、笠井家と小野田セメント、高泊開作、山陽道) ■冊子販売実績 R3年5月10日現在181冊

ふるさと文化遺産「山陽道」登録後の活用

社会教育課

令和2年5月 山陽小野田市ふるさと文化遺産5件目「山陽道」登録

資料内容：全20ページ（フルカラー）

【序 章】山陽道の歴史

【第1章】古代の山陽道

【第2章】中世の山陽道

【第3章】近世の山陽道

【第4章】有名人の旅日記に山陽小野田市が登場！！

【第5章】変わりゆく交通手段～車と鉄道～

【付 録】山陽道歴史散策に出掛けましょう（散策マップ）

■ふるさと文化遺産冊子販売 令和2年6月下旬から販売開始

販売場所：歴史民俗資料館

金額：1冊500円

見本設置場所：山陽小野田観光協会（シティセールス課内）

中央図書館、厚狭図書館

5月10日現在 販売実績数181冊 金額90,500円

■公民館等での「山陽道」登録記念講演会

講師：歴史民俗資料館 溝口学芸員、社会教育課 安藤

令和2年度実績 市内公民館：5ヶ所、市民館

参加人数：合計300人

令和3年度予定 市内公民館：4ヶ所

■市内中学校での「山陽道」出前授業

令和2年度実績 1校

令和3年度予定 1校

■学校教育課との連携事業

（採用2年目の教諭を対象とした1000日プラン実践研修会実施）

市内のフィールドワークを通して、地域の教育資源についての理解を深め、教材開発の視点を得るとともに、地域への愛着や誇りを育むことを目的とする。地域の教育資源に山陽小野田市ふるさと文化遺産を含む。

令和2年度実績 対象者：市内小・中学校の採用2年目の教諭 12名

No	11	-	8	実施計画番号	1330111	事務事業番号	133011108	課(局・室・所)・係・担当者	中央・厚狭図書館	中央図書館	平中孝志	事務事業調査書
----	----	---	---	--------	---------	--------	-----------	----------------	----------	-------	------	---------

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)		
	5	教育・文化・スポーツ	33	社会教育の推進	1	社会教育活動の推進	
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	スマイルエイジング	コロナ対策
	図書館管理事業		電子図書館システム導入事業				○

事業概要	コロナによって外出の自粛が増え、図書館利用者也減少した。感染対策の徹底によって客足は少しずつ戻りつつあるが、今後はコロナと共存しながら在宅でも利用できるよう環境を整備する必要がある。 電子図書館システムは、電子書籍を貸し出す権利を取得して、市内に在住・在勤・在学する者に電子書籍の貸出を行う新しいシステムである。 これにより、時間、場所を問わず書籍を借りることができるようになり来館は不要となる。障がい者や自宅療養者等、来館が困難な人々も利用でき、図書館利用者の層を広げることができる。		対象	市内に在住・在勤・在学する者	
			手段	電子図書の貸出を行うシステムを構築する	
			意図	来館しなくても、インターネットを通じて電子書籍の検索・貸出・返却・閲覧が可能であり、コロナ対策にもなる	

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率。R2(4月～7月)の上段は年間目標 中段は4月～7月の実績を記入。

活動指標又は成果指標			R1	R2(4月～7月)	R3	R4	R5
1	電子図書館新規登録者数	成果			600人	300人	300人
2	電子図書貸出冊数	成果			3,000冊	6,000冊	7,200冊
3	電子図書購入冊数	活動			2,520冊	840冊	840冊

R3年度に向けた評価			
	成果	コスト	
前年評価(A)			
事中評価(B)			
(A)と(B)を踏まえたR3年度以降の取組方針			

視点	評価項目	評価理由	評価結果	評価点
妥当性	目的の妥当性	図書館利用者層の拡充を図るため来館が困難な市民を対象として電子図書の貸出しを行うものである。	3	33
	自治体関与の妥当性	「図書館法」及び「図書館条例」に基づく事業である。	5	
	対象(受益者)の妥当性	市内に在住、在職、在勤している者を対象としている。	5	
有効性	事業の優先度	ネット環境が家庭に普及し本事業を開始するには適した時期である。	3	
	類似事業の存在	収益性がなく民間の同類事業とは扱う書籍が異なる。	5	
	個別計画・政策との整合性	「図書館法」等に基づき行う事業であり該当する個別計画はない。	3	
効率性	実施主体の適正化	収益性がなく自治体の事業としてやるべきものである。	3	
	受益者負担の適正化	図書館法第17条により受益者負担を求めるべきものではない。	3	
	コスト効率	1冊当たりの単価が高く、利用率によっては効率的な事業とは言えない。	3	

事業期間	R3		年度	～	R8以降	年度	予算種別	新規	臨時	会計種別	一般	交付税	無		
予算費目	款	10	教育費			項	5	社会教育費			目	3	図書館費		
	細目	1	中央図書館運営費					細々目	1	中央図書館運営費					事業区分

		総事業費	R1(決算額)		R2(予算額)		R3		R4		R5		R6	R7
年度別 事業内容							電子図書館システムの立ち 上げ・開館		電子図書館の運営		電子図書館の運営			
支出内訳	R1からR2 への繰越 明許費						システム開発委 託料	770千円	システム利用料	660千円	システム利用料	660千円		
							システム利用料	330千円	電子図書サービ ス利用料	3,300千円	電子図書サービ ス利用料	3,300千円		
							電子図書サービ ス利用料	9,900千円						
							電算委託料	550千円						
	合計							11,550千円		3,960千円		3,960千円	3,960千円	3,960千円
財源内訳／割合	国庫支出金													
	県支出金													
	地方債													
	その他													
	一般財源													
	合計							11,550千円		3,960千円		3,960千円	3,960千円	3,960千円
								11,550千円		3,960千円		3,960千円	3,960千円	3,960千円

国庫支出金・県支出金等の名称及び所管部署	特記事項
予算支出の根拠となる法律・条例・規則・要綱等の名称	

電子図書館システムの概要

中央・厚狭図書館

○電子図書館とは

電子図書館システムは、電子書籍を貸し出す権利を取得して、利用者に貸出を行う新しいシステムである。利用者は、パソコンやタブレット、スマートフォン等から専用ホームページにアクセスすることで、電子書籍を読むことができる。

○貸出対象者 市内在住、在勤、在学する人

○導入スケジュール

委託契約後、選書作業をし、令和3年10月に導入予定

○初期導入経費

- ・システム開発委託料 700,000円×1.1
- ・電算委託料（ネットワーク設定） 500,000円×1.1

○運営経費

- ・システム利用料（クラウド利用料） 月額 50,000円×6月×1.1
- ・電子図書サービス利用料（2520冊） 9,000,000円×1.1

No	40	-	9	実施計画番号	1999940	事務事業番号	199994009	課(局・室・所)・係・担当者	選挙管理委員会事務局		石橋 啓介	事務事業調書
----	----	---	---	--------	---------	--------	-----------	----------------	------------	--	-------	--------

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)		
	9	施策体系外	99	施策体系外	99	施策体系外	
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	スマイルエイジング	コロナ対策
	選挙の管理施行事業		期日前投票所増設事業(赤崎公民館)				

事業概要	投票率が低迷している小野田地区南部の選挙人の利便性を高めるため、期日前投票所を赤崎公民館に増設する。当地区への設置については、山陽地区の期日前投票所2か所に対し小野田地区が1か所である公平化を図る目的もある。 地元市民からの要望もあり、公民館内のネットワークが使用でき初期設置費用も抑えられるため、令和3年の市議会議員選挙から開設する。		対象	小野田地区南部在住又は勤務等の有権者
			手段	公民館内のネットワークを分岐し、期日前投票所設置予定箇所にネットワークを延長する。
			意図	選挙人の利便性の向上

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率。R2(4月～7月)の上段は年間の目標 中段は4月～7月の実績を記入。						R3年度に向けた評価					
活動指標又は成果指標			R1	R2(4月～7月)	R3	R4	R5	前年評価(A)	成果	コスト	
1	期日前投票者数(衆院選は小選挙区、参院選は選挙区)	活動	8,424(参院選)	(選挙なし)	8,700	9,000	9,000	事中評価(B)			
2								(A)と(B)を踏まえたR3年度以降の取組方針			
3											

視点	評価項目	評価理由	評価結果	評価点
妥当性	目的の妥当性	山陽地区2か所に対し、小野田地区1か所であり、地域バランスをとる必要がある。	3	33
	自治体関与の妥当性	期日前投票所の設置は公職選挙法により選挙管理委員会が行うべきものである。	5	
	対象(受益者)の妥当性	小野田地区の期日前投票所は、北部に位置し、南部には設置されていないため。	5	
有効性	事業の優先度	近年、投票率が低迷するも、期日前投票者数は増加しており、選挙人の利便性を高めるため。	3	
	類似事業の存在	他には存在しない。	5	
	個別計画・政策との整合性	個別計画に登録されていない。	3	
効率性	実施主体の適正化	行政が行う事業	3	
	受益者負担の適正化	受益者負担を求めることは不適当	3	
	コスト効率	実施日数・時間等は地域住民と協議して定める必要がある。	3	

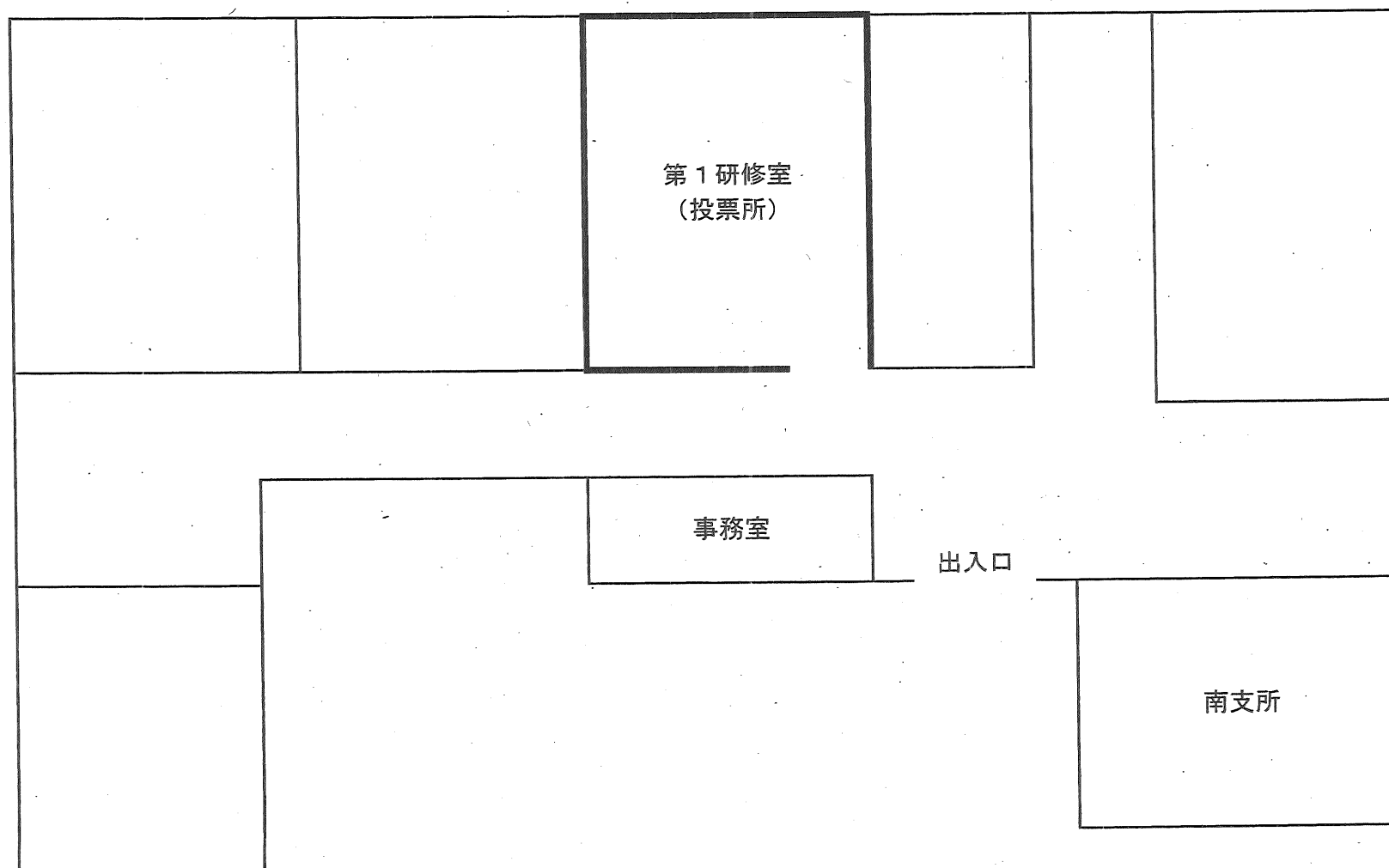
事業期間	R3 年度 ~ R8以降 年度		予算種別	新規	臨時	会計種別	一般	交付税	無
予算費目	款	2	総務費	項	4	選挙費	目	3、4、6	衆議院議員選挙費、県知事選挙費、市議会議員選挙費
	細目	1	衆議院議員選挙費、県知事選挙費、市議会議員選挙費		細々目	2	衆議院議員選挙費(臨時)、県知事選挙費(臨時)、市議会議員選挙費(臨時)		事業区分 政策的

(単位:千円)

		総事業費	R1(決算額)		R2(予算額)		R3		R4		R5		R6	R7
年度別 事業内容							赤崎公民館にて期日前投票所の新規開設 市議会議員選挙、衆議院議員選挙(任期満了)、県知事選挙		参議院議員選挙		県議会議員選挙			
支出内訳	R1からR2への繰越明許費						期日前投票立会人報酬	213千円	期日前投票立会人報酬	71千円	期日前投票立会人報酬	71千円		
							時間外勤務手当	114千円	時間外勤務手当	38千円	時間外勤務手当	38千円		
							消耗品費	140千円	消耗品費	20千円	消耗品費	20千円		
							人材派遣委託料	1,170千円	人材派遣委託料	450千円	人材派遣委託料	360千円		
							選挙用器具費	210千円						
合計							1,847千円		579千円		489千円			
財源内訳／割合	国庫支出金						10/10(備品など一部は5/9)	666千円	10/10(備品など一部は5/9)	579千円				
	県支出金						10/10	489千円			10/10	489千円		
	地方債													
	その他													
	一般財源							692千円						
	合計						1,847千円		579千円		489千円			

国庫支出金・県支出金等の名称及び所管部署	特記事項
参議院議員通常選挙執行経費、参議院議員通常選挙啓発推進事業委託費、参議院議員通常選挙開票速報事務委託費、衆議院議員総選挙執行経費、衆議院議員総選挙啓発推進事業委託費、衆議院議員総選挙開票速報事務委託費、県知事選挙執行経費、県議会議員選挙執行経費	令和元年5月15日に本山地区自治会協議会、赤崎地区自治会協議会、須恵地区自治会協議会から、設置の要望書が提出された。 令和3年の市議会議員選挙での増設を見込んでいるため、令和3年は、市議会議員選挙、衆議院議員選挙、県知事選挙が該当。令和4年は参議院議員選挙。令和5年は県議会議員選挙
予算支出の根拠となる法律・条例・規則・要綱等の名称	
公職選挙法、選挙執行経費基準法	

・赤崎公民館（概略平面図）



・投票率一覧表

投票区	平成29年4月9日執行			平成29年10月1日執行			平成29年10月22日執行			平成30年2月4日執行			平成31年4月7日執行			令和元年7月21日執行		
	市長選挙			市議会議員選挙			第48回衆議院議員 総選挙（小選挙区）			山口県知事選挙			山口県議会議員 一般選挙			第25回参議院議員 通常選挙（選挙区）		
	有権者数	投票者数	投票率	有権者数	投票者数	投票率	有権者数	投票者数	投票率	有権者数	投票者数	投票率	有権者数	投票者数	投票率	有権者数	投票者数	投票率
本山	2,668	1,166	43.70%	2,670	1,466	54.91%	2,688	1,338	49.78%	2,652	808	30.47%	2,596	891	34.32%	2,621	1,143	43.61%
竜王	2,179	1,008	46.26%	2,279	1,158	50.81%	2,291	1,128	49.24%	2,253	722	32.05%	2,255	744	32.99%	2,366	960	40.57%
赤崎	2,366	1,250	52.83%	2,387	1,348	56.47%	2,393	1,292	53.99%	2,375	845	35.58%	2,308	863	37.39%	2,309	1,049	45.43%
須恵	3,143	1,382	43.97%	3,162	1,530	48.39%	3,187	1,613	50.61%	3,174	1,017	32.04%	3,095	1,129	36.48%	3,156	1,397	44.26%
小計	10,356	4,806	46.41%	10,498	5,502	52.41%	10,559	5,371	50.87%	10,454	3,392	32.45%	10,254	3,627	35.37%	10,452	4,549	43.52%
叶松	1,083	483	44.60%	1,077	632	58.68%	1,083	554	51.15%	1,082	355	32.81%	1,080	392	36.30%	1,079	477	44.21%
中央	2,712	1,252	46.17%	2,708	1,271	46.94%	2,736	1,412	51.61%	2,695	886	32.88%	2,654	1,030	38.81%	2,678	1,236	46.15%
セメント町	786	348	44.27%	782	398	50.90%	792	420	53.03%	781	255	32.65%	794	305	38.41%	806	334	41.44%
第一小野田	3,084	1,390	45.07%	3,117	1,430	45.88%	3,134	1,556	49.65%	3,100	1,011	32.61%	3,038	1,164	38.31%	3,055	1,309	42.85%
第二小野田	569	289	50.79%	566	323	57.07%	569	292	51.32%	567	209	36.86%	537	271	50.47%	535	264	49.35%
有帆	3,409	1,660	48.69%	3,430	1,882	54.87%	3,440	1,859	54.04%	3,412	1,246	36.52%	3,340	1,306	39.10%	3,362	1,582	47.06%
第一掃山	2,650	1,308	49.36%	2,643	1,459	55.20%	2,650	1,497	56.49%	2,625	982	37.41%	2,564	1,071	41.77%	2,589	1,288	49.75%
第二掃山	3,205	1,594	49.73%	3,281	1,774	54.07%	3,324	1,787	53.76%	3,331	1,186	35.60%	3,409	1,418	41.60%	3,490	1,586	45.44%
高千帆	3,312	1,483	44.78%	3,312	1,667	50.33%	3,347	1,689	50.46%	3,303	1,113	33.70%	3,191	1,189	37.26%	3,209	1,413	44.03%
千崎	550	243	44.18%	544	270	49.63%	553	263	47.56%	547	187	34.19%	534	198	37.08%	542	252	46.49%
高泊	3,604	1,825	50.64%	3,596	2,087	58.04%	3,615	1,936	53.55%	3,597	1,316	36.59%	3,554	1,451	40.83%	3,577	1,641	45.88%
松ヶ瀬	109	82	75.23%	109	88	80.73%	107	78	72.90%	104	66	63.46%	102	74	72.55%	101	59	58.42%
森広	80	55	68.75%	79	59	74.68%	79	60	75.95%	77	51	66.23%	74	55	74.32%	73	51	69.86%
湯の峠	149	98	65.77%	145	95	65.52%	147	90	61.22%	144	57	39.58%	135	85	62.96%	137	72	52.55%
厚狭北	2,087	1,151	55.15%	2,085	1,279	61.34%	2,093	1,138	54.37%	2,077	729	35.10%	2,034	1,029	50.59%	2,035	934	45.90%
厚狭東	1,677	850	50.69%	1,686	943	55.93%	1,694	927	54.72%	1,674	607	36.26%	1,659	796	47.98%	1,668	776	46.52%
厚狭西	3,630	1,966	54.16%	3,654	2,080	56.92%	3,692	2,081	56.37%	3,664	1,401	38.24%	3,693	1,811	49.04%	3,734	1,783	47.75%
出合東	994	540	54.33%	1,001	650	64.94%	1,003	568	56.63%	991	387	39.05%	950	530	55.79%	957	527	55.07%
出合西	1,594	820	51.44%	1,581	967	61.16%	1,604	852	53.12%	1,586	570	35.94%	1,582	807	51.01%	1,600	740	46.25%
厚狭南	651	384	58.99%	653	424	64.93%	654	392	59.94%	650	266	40.92%	636	387	60.85%	643	330	51.32%
厚陽	1,461	804	55.03%	1,466	911	62.14%	1,470	815	55.44%	1,444	591	40.93%	1,399	764	54.61%	1,404	695	49.50%
梶	356	219	61.52%	353	249	70.54%	356	224	62.92%	350	183	52.29%	341	213	62.46%	339	206	60.77%
津布田	1,021	465	45.54%	1,011	624	61.72%	1,018	490	48.13%	999	329	32.93%	973	423	43.47%	981	430	43.83%
埴生東	1,029	558	54.23%	1,024	649	63.38%	1,034	565	54.64%	1,033	394	38.14%	1,032	449	43.51%	1,055	471	44.64%
中村	1,360	709	52.13%	1,351	869	64.32%	1,360	779	57.28%	1,349	518	38.40%	1,339	633	47.27%	1,340	614	45.82%
埴生西	929	459	49.41%	919	548	59.63%	948	543	57.28%	946	380	40.17%	917	424	46.24%	923	448	48.54%
福田	188	117	62.23%	189	162	85.71%	189	126	66.67%	187	105	56.15%	180	118	65.56%	178	99	55.62%
全体	52,635	25,958	49.32%	52,860	29,292	55.41%	53,296	28,368	53.23%	52,769	18,772	35.57%	51,995	22,020	42.35%	52,584	24,170	45.96%

・投票率一覧表（期日前投票のみ）

投票区	平成29年4月9日執行			平成29年10月1日執行			平成29年10月22日執行			平成30年2月4日執行			平成31年4月7日執行			令和元年7月21日執行		
	市長選挙			市議会議員選挙			第48回衆議院議員総選挙（小選挙区）			山口県知事選挙			山口県議会議員一般選挙			第25回参議院議員通常選挙（選挙区）		
	有権者数	投票者数	投票率	有権者数	投票者数	投票率	有権者数	投票者数	投票率	有権者数	投票者数	投票率	有権者数	投票者数	投票率	有権者数	投票者数	投票率
本山	2,668	172	6.45%	2,670	220	8.24%	2,688	314	11.68%	2,652	172	6.49%	2,596	137	5.28%	2,621	277	10.57%
竜王	2,179	194	8.90%	2,279	230	10.09%	2,291	339	14.80%	2,253	170	7.55%	2,255	146	6.47%	2,366	277	11.71%
赤崎	2,366	186	7.86%	2,387	200	8.38%	2,393	314	13.12%	2,375	163	6.86%	2,308	129	5.59%	2,309	263	11.39%
須恵	3,143	236	7.51%	3,162	288	9.11%	3,187	504	15.81%	3,174	232	7.31%	3,095	210	6.79%	3,156	363	11.50%
小計	10,356	788	7.61%	10,498	938	8.94%	10,559	1,471	13.93%	10,454	737	7.05%	10,254	622	6.07%	10,452	1,180	11.29%
叶松	1,083	74	6.83%	1,077	94	8.73%	1,083	141	13.02%	1,082	88	8.13%	1,080	69	6.39%	1,079	110	10.19%
中央	2,712	274	10.10%	2,708	282	10.41%	2,736	423	15.46%	2,695	266	9.87%	2,654	238	8.97%	2,678	380	14.19%
セメント町	786	52	6.62%	782	61	7.80%	792	113	14.27%	781	62	7.94%	794	72	9.07%	806	101	12.53%
第一小野田	3,084	326	10.57%	3,117	323	10.36%	3,134	565	18.03%	3,100	340	10.97%	3,038	314	10.34%	3,055	434	14.21%
第二小野田	569	87	15.29%	566	86	15.19%	569	106	18.63%	567	87	15.34%	537	111	20.67%	535	104	19.44%
有帆	3,409	354	10.38%	3,430	417	12.16%	3,440	689	20.03%	3,412	408	11.96%	3,340	319	9.55%	3,362	523	15.56%
第一掃山	2,650	455	17.17%	2,643	528	19.98%	2,650	763	28.79%	2,625	503	19.16%	2,564	401	15.64%	2,589	601	23.21%
第二掃山	3,205	506	15.79%	3,281	582	17.74%	3,324	887	26.68%	3,331	513	15.40%	3,409	527	15.46%	3,490	671	19.23%
高千帆	3,312	490	14.79%	3,312	608	18.36%	3,347	808	24.14%	3,303	476	14.41%	3,191	428	13.41%	3,209	622	19.38%
千崎	550	91	16.55%	544	101	18.57%	553	126	22.78%	547	84	15.36%	534	79	14.79%	542	104	19.19%
高泊	3,604	577	16.01%	3,596	667	18.55%	3,615	831	22.99%	3,597	544	15.12%	3,554	472	13.28%	3,577	655	18.31%
松ヶ瀬	109	43	39.45%	109	48	44.04%	107	43	40.19%	104	42	40.38%	102	45	44.12%	101	38	37.62%
森広	80	8	10.00%	79	13	16.46%	79	15	18.99%	77	10	12.99%	74	16	21.62%	73	18	24.66%
湯の峠	149	42	28.19%	145	37	25.52%	147	43	29.25%	144	21	14.58%	135	43	31.85%	137	35	25.55%
厚狭北	2,087	267	12.79%	2,085	323	15.49%	2,093	475	22.69%	2,077	273	13.14%	2,034	297	14.60%	2,035	347	17.05%
厚狭東	1,677	177	10.55%	1,686	215	12.75%	1,694	320	18.89%	1,674	171	10.22%	1,659	204	12.30%	1,668	229	13.73%
厚狭西	3,630	547	15.07%	3,654	633	17.32%	3,692	959	25.98%	3,664	498	13.59%	3,693	629	17.03%	3,734	700	18.75%
出合東	994	142	14.29%	1,001	204	20.38%	1,003	248	24.73%	991	155	15.64%	950	187	19.68%	957	190	19.85%
出合西	1,594	218	13.68%	1,581	298	18.85%	1,604	366	22.82%	1,586	238	15.01%	1,582	271	17.13%	1,600	256	16.00%
厚狭南	651	122	18.74%	653	130	19.91%	654	160	24.46%	650	96	14.77%	636	122	19.18%	643	136	21.15%
厚陽	1,461	213	14.58%	1,466	271	18.49%	1,470	341	23.20%	1,444	236	16.34%	1,399	247	17.66%	1,404	258	18.38%
梶	356	35	9.83%	353	51	14.45%	356	56	15.73%	350	42	12.00%	341	44	12.90%	339	61	17.99%
津布田	1,021	114	11.17%	1,011	126	12.46%	1,018	146	14.34%	999	101	10.11%	973	112	11.51%	981	128	13.05%
埴生東	1,029	121	11.76%	1,024	129	12.60%	1,034	154	14.89%	1,033	93	9.00%	1,032	96	9.30%	1,055	152	14.41%
中村	1,360	164	12.06%	1,351	194	14.36%	1,360	246	18.09%	1,349	141	10.45%	1,339	158	11.80%	1,340	208	15.52%
埴生西	929	96	10.33%	919	109	11.86%	948	168	17.72%	946	124	13.11%	917	113	12.32%	923	150	16.25%
福田	188	26	13.83%	189	52	27.51%	189	46	24.34%	187	31	16.58%	180	28	15.56%	178	33	18.54%
全体	52,635	6,409	12.18%	52,860	7,520	14.23%	53,296	10,709	20.09%	52,769	6,380	12.09%	51,995	6,264	12.05%	52,584	8,424	16.02%

